

令和2年8月

大野市教育委員会定例会
会議録

日 時：令和2年8月25日（火）午後3時30分～午後5時
場 所：大野市役所 大会議室

大野市教育委員会 8月定例会 次第

令和2年8月25日(火)午後3時30分～
大野市役所 談話室

1 開会

会議録署名人 關委員 松谷委員

2 7月定例教育委員会の会議録の承認について

3 教育長重要事項報告

4 議事

議案第50号 令和2年9月大野市議会定例会提出議案（補正予算案）について

5 付議事項

1) 令和3年成人式の開催方法について

資料1

2) 9月の行事予定について

資料2

・9月定例教育委員会 9月28日(月)午後3時30分～ 大会議室

6 その他

1) 小中学校における新型コロナウイルス感染防止対策要領の改訂について

資料3

2) 8月の業務報告について

資料4

3) その他

7 閉会

<出席者>

	教育長	久保俊岳
	委員（教育長職務代理者）	馬道保
	委員	關園子
	委員	松谷由美
	委員	松田輝治
事務局（説明者）	事務局長	清水啓司
	教育総務課長	横田晃弘
	学校教育審議監	千田佐
	生涯学習課長	横井一博
	生涯学習課スポーツ振興室長	多田直人
	文化財課長	佐々木伸治
（書記）	教育総務課企画主査	竹田雄次

<傍聴者>

2人

【開会】

【教育長】ただいまから大野市教育委員会 8 月定例会を開会する。本日は 2 名の傍聴を許可したので報告する。

——<大野市教育理念の唱和>——

【会議録署名人】

【教育長】本日の会議録署名人は、關委員、松谷委員に願います。

【7 月定例教育委員会会議録の承認について】

【教育長】事前にお送りした 7 月定例教育委員会会議録案について、ご意見、ご質問等があれば願います。

——<意見・質問なし>——

【教育長】事務局の提案どおり承認してよろしいか。

——<異議なし>——

【教育長】提案どおり承認する。

【教育長重要事項報告】

【教育長】今日の朝刊に、「留学のススメ」という特集記事があり、大野と藤島の 2 人の高校生が紹介されていた。2 人とも大野の子である。有終南小学校と陽明中学校で、2 人の学校生活に校長として関わった。夢に向かって突き進む姿がまぶしい。2 人へのエールはもちろんであるが、大野の全ての子どもたちの夢の実現に向け、微力ながら今後も精進していきたいと思っている。

小中学校の修学旅行について申し上げる。7 月定例会で修学旅行の実施について委員の皆様にご意見を伺った。そして、最終的には教育長の専決事項として結論を出させていただきたい旨お願いしていたので、ここで報告する。結論から申し上げますと、本年度の修学旅行は「行き先を県内に限定し、かつ宿泊を伴わない旅行」と決定し、先般、対象児童生徒に校長から丁寧に説明するとともに保護者にも文書でお知らせしたところである。これは教育委員会として、小中学校校長会とも十分に協議した結果であり、各学校とも事前のアンケート

や一学期末保護者会等で聴取した意見を基に判断したものである。

修学旅行は小学6年生と中学3年生を中心に実施している。学校行事の中でも、児童生徒が大変楽しみにしているものであり、人生の後々まで写真とともに心のアルバムにも深く刻まれる大変意義深いものであることは重々承知している。今回の決定に際しては、児童生徒の気持ちを考えると、まさに断腸の思いである。決定を聞いた児童生徒の残念な思い、説明に当たった校長の複雑な心情も容易に推察できる。

全ての学校行事に対する教育委員会及び校長会の基本方針は、「規模の縮小や内容の工夫を行い、何らかの形で実施する方向で検討する」としている。今回の修学旅行についても、その方針に基づいて検討した。まず、小中学校とも当初は5月から6月にかけて実施する予定を秋に延期した。さらに、中学校においては2泊3日を1泊2日に変更し、行き先も関東方面を回避した案を検討した。しかし、昨今の新型コロナウイルスの感染状況下では極めて慎重な判断が求められる。児童生徒や保護者の思いについての学校からの報告は、「修学旅行には、行きたい、行かせてやりたい。けれど、やはり心配です」という表現に集約できる。いわゆる物事には常に2面が存在する。今回の件は、心情的な面と疫学的な面である。この2つの側面を混在させて考えると判断を鈍らせる。この2つ側面は、はっきりと分けて考えることが大切である。心情的には行かせてやりたいが、疫学的には大丈夫だとは言い切れない現実を踏まえ、どう判断するかである。大野市としては疫学的な危険性を極力回避する一方で、最大限思い出に残る形を模索することとした。実施の判断を各学校に委ねる市町もあるが、大野市としては全学校が同じ考え方に立ち、対象児童生徒や保護者に理解を求めることとした。

国や各自治体が、感染予防をしながら社会経済活動の再生を目指す限り、近々の内に現状が劇的に改善される保証はない。日々の感染状況に一喜一憂することなく、適時適切な判断により、今後に向けて最善の方法を模索することにエネルギーを注ぎたい。また、小学5年生と中学2年生を中心に例年実施している1泊2日の宿泊研修も、今回の修学旅行の方針に従って実施することとしている。ご理解とご支援をいただきたい。

【議事】

【教育長】議案第50号は市議会の議決を経て決定する案件であるため、本日の審議は非公開とし、会議録及び議案は後日公表する。

【付議事項】

【教育長】付議事項1) 令和3年成人式の開催方法について、事務局の説明をお願いする。

——<生涯学習課長説明>——

【教育長】ご意見、ご質問等があればお願いします。

【松田委員】例年、成人式には市内に住民登録がない新成人にも参加を呼び掛けているが、コロナウイルスの感染者が増えている状況で県外からの参加を呼び掛けることについてはどう考えているのか。

【生涯学習課長】現在は、市外にいる新成人にも案内を出す予定としている。最終的には11月に判断する予定としており、状況が悪化するようであれば延期も検討する。

【松田委員】参加を断る場合もあるということか。

【事務局長】市では「新型コロナウイルス感染症に係る市主催のイベント・行事・会議等の開催基準」を定めており、現在の基準では、特定のエリアから受け入れを拒否することは定めていない。そのため、現在は成人式への参加に制限を設けていない。11月に再度状況を確認して判断したい。

小中学校の修学旅行については、対象者が年少であることから特段の配慮を行ったとご理解願いたい。

【松田委員】成人式に関しては、本人の良識に任せるとということか。

【生涯学習課長】今の時点ではそうである。

【松田委員】受け付けを午前の部、午後の部に分けるとのことだが、午前の部は何時ごろに受け付けを行うのか。

【生涯学習課長】午前の部は午前10時30分から、午後の部は午後2時からの受け付けとし、午前の部と午後の部の間を80分空けて消毒等の対応を予定している。

【關委員】自分の子どもが新成人なので、成人式への参加を拒否されるとショックを感じる。座席の間隔を広げるなどの工夫をして、省略せざるを得ない部分はあると思うが、できる限り実施してもらいたい。レンタル着物の場合、キャンセル料が発生するので開催の可否決定は早めをお願いしたい。

【生涯学習課長】そのようなことも考慮して、11月末には可否決定したいと考えている。

【松田委員】広報する際には、世間に迷惑を掛けないマナーということも周知願いたい。

【關委員】県外の大学に就学していても、リモート講義のため学生はずっと市内にいる場合もある。一概には決めつけないでもらいたい。

【松谷委員】お盆に帰りたくても帰れなかった子が多いので、成人式に帰ってく

ることについては、不安な気持ちと楽しみな気持ちが生じると思う。帰ってきたことで嬉しくなって、守ろうと思っていた三密の約束を守れなくなることもあると思う。成人式の間にも三密防止の声掛けを徹底してもらいたい。受け付けとトイレが最も密集する場所なので、それらの場所でも密集を防止する対策を徹底されたい。

【教育長】式典以外の交流についても適切に判断してもらえるような呼び掛けが必要だと考える。

【松田委員】天気がいいと気持ちが浮ついてしまうので、管理する職員は大変だと思うが、自分の体を守ることと、他人に迷惑を掛けないという意識を持ってもらうことを周知徹底願いたい。

【松谷委員】クラスターが発生すると大学にも迷惑が掛かる。

【教育長】令和3年成人式の開催方法については、以上とする。

付議事項2) 9月の行事予定について、事務局の説明をお願いします。

——<各課室課長説明>——

【教育長】ご意見、ご質問等があればお願いします。

健康・食守フェスタの参加者は200人とするということだが、ヘルスウォーキングの対象者200人ということか。

【スポーツ振興室長】そうである。

【教育長】9月の行事予定については、以上とする。

【その他】

【教育長】小中学校における新型コロナウイルス感染防止対策要領の改訂について、事務局の説明をお願いします。

——<審議監説明>——

【教育長】ご意見、ご質問等があればお願いします。

【松田委員】教室の換気はどうしているのか。

【審議監】対策要領で30分に1回の換気を行うこととしている。学校の共通理解として窓を全開にする必要はなく、対角線の窓を少し開けて換気すればよいとしている。扇風機と少しの隙間で換気は十分にできると判断している。

【馬道委員】学校では時間が来たら一定時間、窓を開けている。

【松田委員】テレビで見たところでは、換気をするとウイルスが外に排出されるので効果的だと思う。しかし、換気にこだわりすぎると室温が上がって子どもたちがかわいそうなので、その点にも配慮願いたい。冬期の換気にも配慮をお願いします。

【教育長】もし学校で新型コロナウイルスの感染者が出た場合は、学校医との連携が

重要となる。大野市医師会の会長に依頼するほか、各学校の校長も学校医と緊密に連絡を取り合うことを意識していきたい。

小中学校における新型コロナウイルス感染防止対策要領の改訂については以上とする。

8月の業務報告について、ご意見、ご質問等があればお願いします。

【馬道委員】夏休みの中学生への公民館開放の利用状況はどうだったか。

【生涯学習課長】8日間で延べ55人が利用した。利用者が0人の公民館も2館あった。富田公民館の利用が多く、下庄公民館の利用は予想より少なかった。

【教育長】この取り組みが定着していくと良いと思っている。

【松田委員】白山神社のカツラの樹木診断の結果はどうだったのか。他に樹木診断が必要な文化財の樹木はあるのか。

【文化財課長】県指定の文化財である白山神社の大カツラについては、腐朽して折れている枝があったため、県教育委員会と協議して樹木診断を実施した。樹木医が診断した結果、樹齢1000年近くの大木であり腐朽はしているが、樹勢に問題はないということであった。枝が折れた個所については専用の薬剤を塗布して防腐処理を施し、折れた枝は撤去するようにとのことであった。これらの管理は地元の下打波区で実施することとなっている。

そのほかに樹木診断が必要な木としては、友兼の専福寺のケヤキが心配されるが、専福寺が常時観察しているので、変化があれば教育委員会に連絡するよう依頼してある。

【關委員】夏休み小学生宿題支援とは、どのようなことを行ったのか。

【生涯学習課長】図書館で午前10時から午後2時まで実施した。読書感想文を書きたい子どもには、本の読み聞かせをし、その日のうちに読書感想文を書きあげるまで指導した。その他の子どもには、本の整理等の図書館の仕事体験をしてもらった。

【關委員】知人の子どもが楽しかったと喜んでいた。

【教育長】8月の業務報告については、以上とする。

【議事】

【教育長】議案第50号 令和2年9月大野市議会定例会提出議案(補正予算案)について、事務局の説明をお願いします。

――<事務局長説明>――

【教育長】ご意見、ご質問等があればお願いします。

【松谷委員】開成中学校の吹奏楽部が3つの教室に分かれて練習しているが、エアコンが整備されていないので、活動しやすいようにエアコンの見直しをして

もらいたい。

【事務局長】 今回の補正予算は、授業で使用する教室を優先してエアコンを整備するという方針で整理した。今後、もし学校再編が進み、使わないエアコンが出てくれば、そのエアコンを現在設置されていない家庭科室や技術室、図書室、部活動で使用する部屋等へ学校と相談して移設したいと考えている。エアコンの整備については、今回の整備でいったん休止したいと考えている。

【松谷委員】 子どもたちは自分の判断で教室を移動できないので、教員の判断でエアコンが設置されている教室で部活動を行うよう指導してもらいたい。暑くて練習できないと聞いている。

【事務局長】 学校ごとに対応できるのであれば、そのように対応して夏場を乗り切ってもらえるとありがたい。

【教育長】 開成中学校の3階にある音楽室、家庭科室、調理室は本年度中にエアコンを設置する。来年の夏は快適な教室で部活動ができる。

【事務局長】 本年度後半に整備するエアコンについては、もともと再来年度の予算に計上を予定していたものである。今般のコロナウイルス感染症の拡大により、国の臨時交付金が措置されることとなったため、計画を前倒して実施するものである。

【松田委員】 松谷委員に聞きたいのだが、音楽室のエアコンについては設置場所等に特別な配慮が必要か。

【松谷委員】 楽器のことを考えると、一定温度、一定湿度の楽器庫に保管することが望ましいが、現状ではそこまでの配慮はできないと思う。まずは子どもたちの暑さ対策が先だと思う。

【教育長】 議案第50号について、事務局の提案どおり承認してよろしいか。

——<異議なし>——

【教育長】 議案第50号については、提案どおり承認する。

【その他】

【教育長】 その他何かあればお願いします。

【教育総務課長】 8月5日に第3回乾側小学校先行再編準備委員会を開催したので報告する。今回は、「乾側小学校統合事業について」と「統合事業の実行委員会について」を議題として協議を行った。統合事業としては、記念誌の発行や記念碑の設置を実施することとなった。実行委員会は、区長会やPTA、乾側をよくする会が中心となり、9月7日に立ち上げの会を開催する予定と聞いている。

【生涯学習課長】 教育委員会の公民館訪問を11月に予定している。9月下旬に

あらためて日程を調整するのでよろしく願います。

【審議監】修学旅行について、ご意見があれば願います。

【松田委員】修学旅行のキャンセル料に対する市の支援はどうか。

【事務局長】先ほど説明した9月補正予算案に、修学旅行のキャンセル料に関する予算を盛り込んでいる。

【松田委員】開成中学校の保護者から、修学旅行先でのコロナウイルス感染が心配だという声を聞いていた。県外には行かないという今回の決定を聞き、特に祖父母の方は安心したとおっしゃっていた。

【松谷委員】とても残念だという保護者の声を聞いた。子どもたちが学校で今回の決定を聞いてとても落胆していたという話をこんこんとされていた。現在のコロナウイルスの状況を考えると良い判断だと思うが、子どもたちの心のケアとして、卒業までに子どもたちを喜ばせてあげられることを各学校単位でもよいので実施できると良いと思う。修学旅行以外の宿泊研修も、修学旅行に合わせて県内日帰りに変更になったので、楽しみにしていた子どもたちは落胆していた。

【馬道委員】修学旅行は、学校生活で思い出に残る行事の上位にある。完全に中止というわけではないので安心した。全国的にクラスターが発生しているので県外へ行くことや宿泊することには不安があった。今回の判断は良かったと思う。また、市内の全ての学校で方針を統一してもらえたので、不公平感が生じず良かったと思う。

【關委員】市内の全ての学校が平等だという点が良かったと思う。学校によって違いがあると子どもたちに積然としない気持ちが残ると思うが、そうならなくて良かった。工夫してできる範囲で実施するという判断をしてもらったのでありがたいと思う。

【教育長】少しでも子どもたちの思い出に残る行事になるよう、最善の策を考えていきたい。ご支援をよろしく願います。

【松田委員】旧蕨生小学校について、乾側小学校の利用が終わった後の計画はどうなっているのか。

【教育総務課長】これまでどおり調理室はシルバー人材センターに貸し出し、その他の教室等は、利用申請があればその都度貸し出していく。

【松田委員】学校が統合される際に、地元は有効利用を強く要望していた。適切な計画を立てて利用されたい。

【事務局長】教育財産にこだわらず、全庁的に活用策を考えなければならない。

【關委員】マラソン大会をリモートで開催できるのならば、成人式もリモートで開催できるのではないか。そうなれば、県外から戻らずに参加しようと思う新成人が出てくるのではないかと思う。

【生涯学習課長】お盆にリモートで成人式を開催した自治体もある。情報発信す

ることは可能だが、参加ということを考えると、参加者をビジョンに映し出すにも限界がある。今後、実行委員会でそのような話も出てくると思う。

【教育長】若者で組織する実行委員会なので、色々なアイデアが出てくると思う。

【閉会】

【教育長】 これをもって、大野市教育委員会 8 月定例会を閉会する。

午後 5 時終了

令和 2 年 9 月 2 8 日

(關委員)

(松谷委員)